



高松シンボルタワー3階
「かがわの森 アンテナショップ」
こちらでは、間伐材（県産材）を
使った木工品に触れ合えます。



▲森へ行ってどんぐりを
拾ってこよう！



▲ドングリランドビジターセンター
（西植田町）



Save the water source forest



森を守るために私たちにできること...

森を守るために！

さまざまな役割を持つ森を守るため、企業や行政、ボランティア団体、NPOなどが、森を保護し育てる活動をしています。

具体的には、植林や下草刈り、枝打ちなどをして、森が元気に育つような環境を整えています。

【いよ里山】（高松市）

高松市では、市内に点在する里山を保全し、市民が身近な自然を見直すきっかけづくりとして、地域住民やボランティア団体などが、清掃や遊歩道の草刈り、植樹などを行う活動を支援する事業を行っています。

平成23年度現在、10カ所の里山で取り組みが進められています。

【フォレストマッチング 協働の森づくり事業】（香川県）

香川県では、手入れが必要な森林の情報を集め、森に関心のある企業や団体などに提供することで、企業などと協働で植林などの森づくり活動を行う事業に取り組んでいます。

この活動によって、地域間の交流の幅を広げ、県民が広く恩恵を受けている森林の働きを維持していきます。

【どんぐり銀行】（香川県）

香川県が発祥のどんぐり銀行の活動は、自然と触れ合う機会の少なくなった子供たちに、「どんぐりを拾うことを通して、森に近づき、親しみ、森と友達になってほしい」という思いで始まり、現在では全国に広がっています。森を身近に感じてもらう

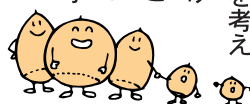
ことで、森のことを理解し、森づくりの仲間を増やすことで、地域の緑を豊かにしていこうという活動をしています。

■お問い合わせ先

どんぐり銀行事務局（香川県みどり整備課）
0833213460

こうした多くの機関や人々の「高松市の森を守りたい」という思いが実際の取り組みへとつながっています。

高松市の水道水の水源を考えたときに、水の恩恵を受けている私たちにできることがあるのではないのでしょうか。みなさんも一緒に考えていきましょう。



上下水道局の取り組み

この広報紙には、早明浦ダム周辺の間伐材を原料に含む紙を使用しています。この紙の使用を通して、森を守る活動の支援を行っています。



- 早明浦ダム周辺の間伐材配合率30%
- 古紙配合率70%